
2016年3月期 第3四半期 決算説明資料

2016年1月27日

日本ガス株式会社
(日本瓦斯株式会社)

目次

1. はじめに	P. 2
2. 2016年3月期 3Q決算のポイント	P. 5
3. 2016年3月期 3Q決算の実績	P. 6
・サマリー	P. 6
・事業別（LPガス事業／都市ガス事業）	P. 8
・財務諸表	P. 12
4. 2016年3月期 通期業績予想	P. 14
5. 株主様への還元に関して	P. 15
6. 海外事業	P. 16
7. 参考資料	P. 17

1. はじめに ①

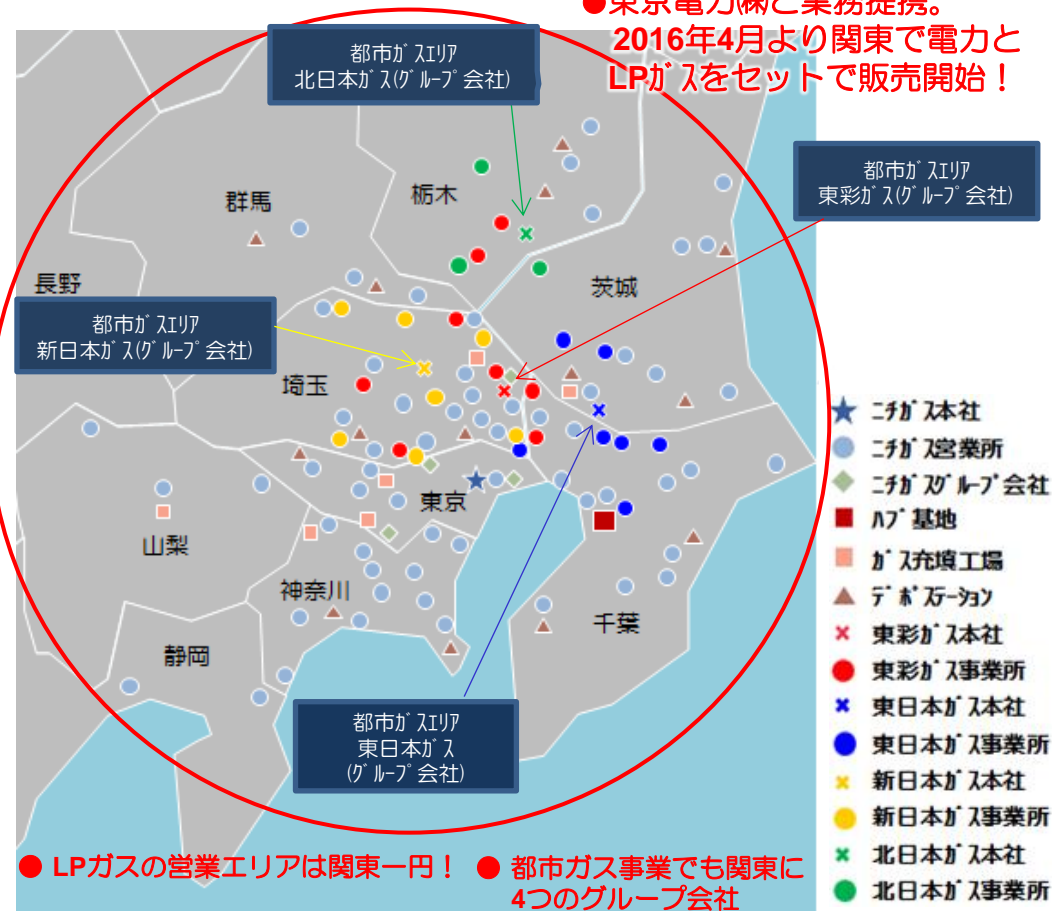
- ニチガスは販売力を強みに成長し続け、**国内で114.4万軒、海外で17.5万軒**にエネルギーをお届けしています。
- '16年の電力自由化と'17年の都市ガスの自由化で更に大きく成長します！

- **会社名** 日本瓦斯株式会社
(商標：ニチガス)
- **設立** 1955年
(都市ガス業歴：50年、LPG業歴：61年)
- **事業内容** 総合エネルギー事業
(国内売上比率：都市ガス4割、LPG6割)
- **ビジネスエリア**
 - 国内：関東全域
(関東は全国の世帯数の4割以上が集中)
 - 海外：アメリカ(テキサス、北東部7州)
豪州
- **お客様数**
 - 国内：114.4万軒
 - 海外：17.5万軒

*2015/12月末時点
- **従業員数**
 - 国内：1,529人(連結/嘱託・パート除く)
 - 海外：141人(持分法)

*2015/12月末時点

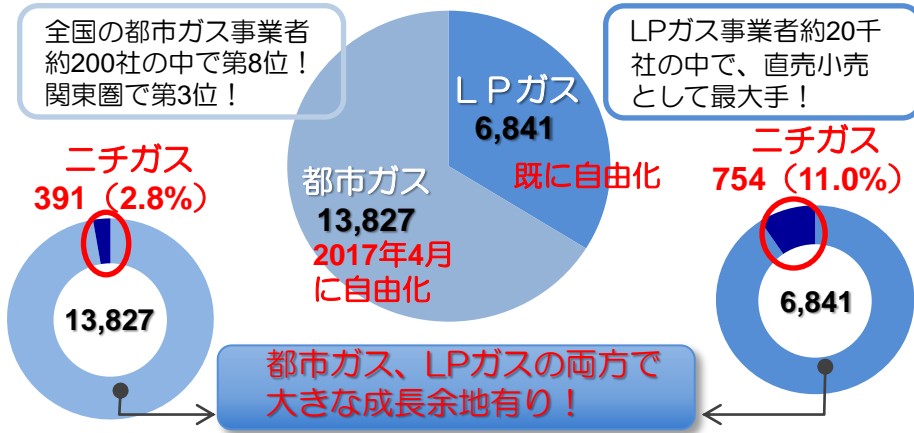
● 東京電力(株)と業務提携。
2016年4月より関東で電力と
LPガスをセットで販売開始！



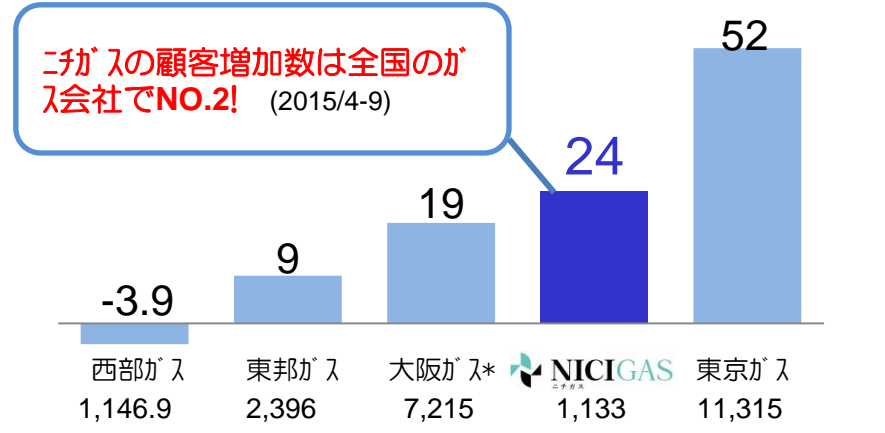
1. はじめに ②

・ニチガスは、関東という巨大なマーケットがフィールドです。お客様数は増加し続けており、2016/3中間期の顧客増加数は大手ガス会社でNO.2!

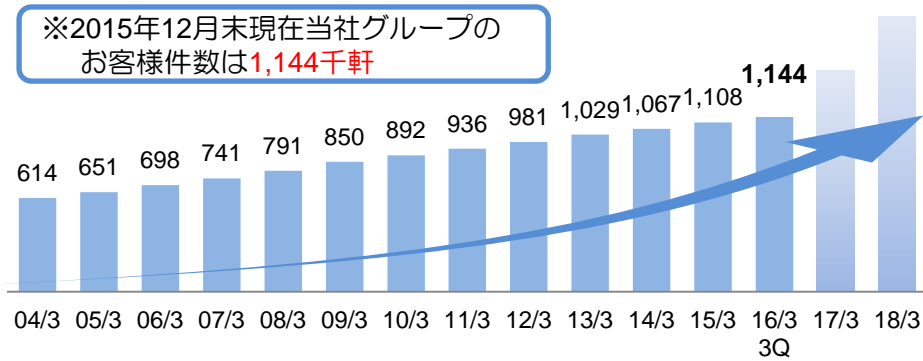
ガス 関東お客様軒数 (単位：千軒)



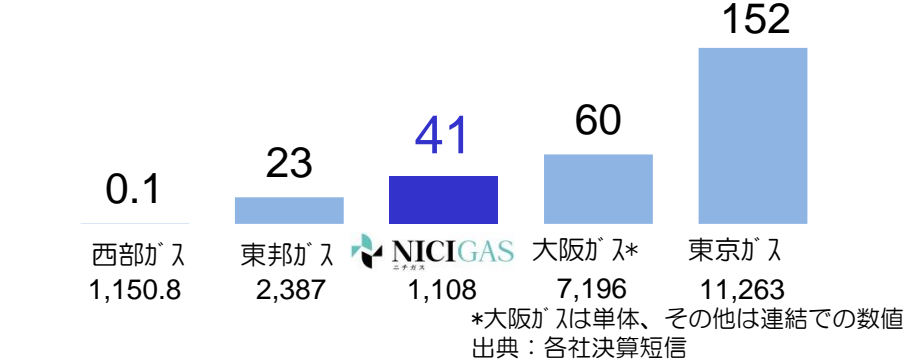
2015年4月～9月 お客様増加数比較 (単位：千軒)



ニチガス お客様軒数推移 (単位：千軒)



2015年3月期 お客様増加数比較 (単位：千軒)



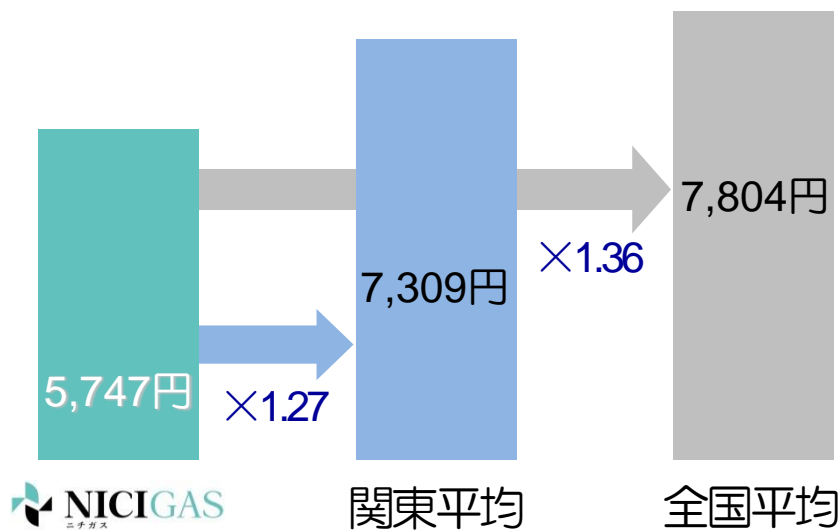
1. はじめに ③

- 二カガスの**最大の武器は価格競争力**です。公的指標として発表されているLPカガスの関東平均販売価格*は二カガスの1.27倍です！この競争力の源泉は事業のクラウド化と物流改革から生み出されるサービスの高質化と徹底した合理化です。

*一般財団法人日本エネルギー経済研究所の附置機関である石油情報センター発表

LPガス販売価格比較

二カガスの販売価格は、関東平均価格より2割以上、全国平均価格より3割以上安い！

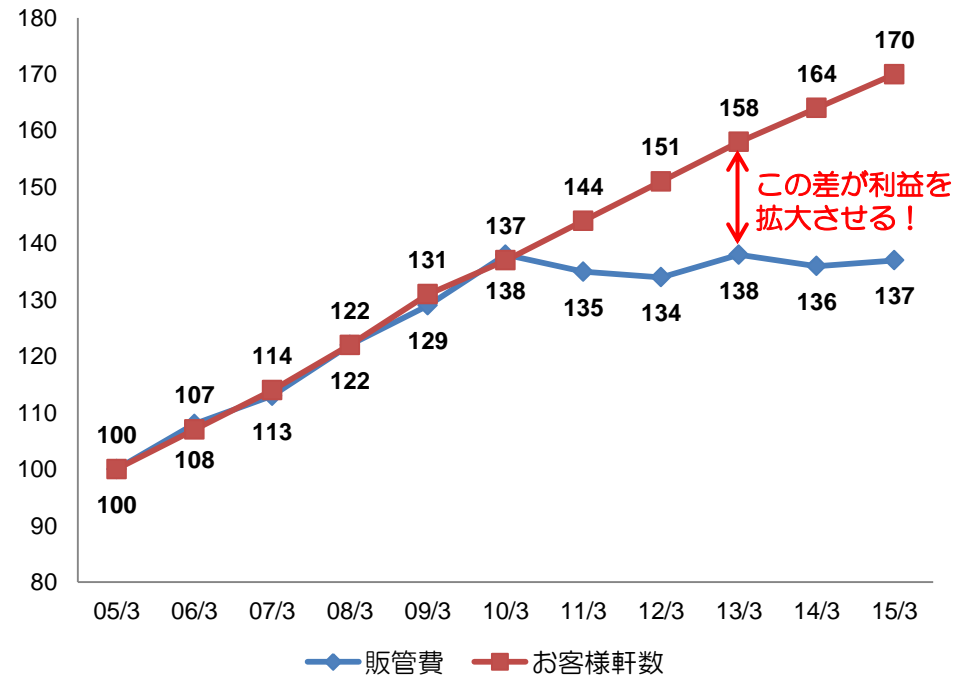


*2015/4~2015/12 LPカガス料金10m³期中平均価格

*関東平均と全国平均は一般財団法人日本エネルギー経済研究所の附置機関である石油情報センター調べ

お客様軒数及び販管費の推移

お客様数増加の一方で、販管費は一定水準を維持！事業のクラウド化と物流改革の成果！



◆ 販管費 ■ お客様軒数

*05/3期における各実績値を100として指数化

2. 2016年3月期 3Q決算のポイント

- 2016年3月期 3Q決算のポイントは下記の4点
 - ◆ 自己株処分で**成長資金194億円**調達。財務基盤拡充。
 - ◆ **大幅増益**。営業利益**54億円**(前期比+19億円)、純利益**31億円**(前期比+12億円)。
 - ◆ 通期**業績予想変更なし**。営業利益予想**117億円**、純利益**66億円**達成見込。
 - ◆ **お客様純増数大幅増加**
 - 14/4~12(9カ月間)：30,916軒 → 15/4~12(9カ月間)：36,148軒(前年比+17%)

3. 2016年3月期 3Q決算の実績／

①サマリー(2015/4~2015/12の9カ月間)

- 粗利益が大幅伸長(前年比+37億円)。販管費の増加を吸収して営業利益で大幅増益達成(同+19億円)。お客様軒数純増も続き(同+16.9%)、総顧客数は114万軒突破！自己株式の売却により純資産増加し財務基盤も強固に。

LPガス + 都市ガス	2015/3期 第3四半期(4-12月)	2016/3期 第3四半期(4-12月)	増 減	増減率(%)
PL & CF (億円)				
売上高	869	802	▲67	▲7.7%
(LPガス事業)	504	469	▲35	▲6.9%
(都市ガス事業)	365	333	▲32	▲8.8%
粗利益	328	365	+37	+11.3%
販管費	294	311	+17	+5.8%
営業利益	35	54	+19	+54.3%
(LPガス事業)	22	39	+17	+77.3%
(都市ガス事業)	13	15	+2	+15.4%
当期純利益	19	31	+12	63.2%
EBITDA	111	131	+20	+18.0%
業容				
お客様軒数(純増)(軒)	30,916	36,148	+5,232	+16.9%
お客様軒数(軒)	1,097,636	1,144,386	+46,750	+4.3%
ガス販売量(千トン)	428	423	▲5	▲1.2%
(LPガス事業)	213	209	▲4	▲1.9%
(都市ガス事業)	215	214	▲1	▲0.5%
財務状況				
総資産	1,196	1,396	+200	+16.7%
純資産(自己資本比率)	305 (25.5%)	567 (40.6%)	+262 (+15.1%)	+85.9%

3. 2016年3月期 3Q決算の実績／

②サマリー(2015/10~2015/12の3カ月間)

- 粗利益の改善効果大きく10~12月の3Qのみで10億円の粗利益増加。
- ガス販売量は、お客様軒数は伸長したものの、暖冬の影響大きく前年と同程度。

LPガス + 都市ガス	2015/3期 3Qのみ(10-12月)	2016/3期 3Qのみ(10-12月)	増 減	増減率(%)
PL & CF (億円)				
売上高	313	286	▲27	▲8.6%
(LPガス事業)	181	169	▲12	▲6.6%
(都市ガス事業)	132	117	▲15	▲11.4%
粗利益	117	127	+10	+8.5%
販管費	102	110	+8	+7.8%
営業利益	16	17	+1	+6.3%
(LPガス事業)	8	10	+2	+25.0%
(都市ガス事業)	8	7	▲1	▲12.5%
当期純利益	12	11	▲1	▲8.3%
EBITDA	41	43	+2	+4.9%
業容				
お客様軒数 (純増) (軒)	10,490	11,854	+1,364	+13.0%
お客様軒数 (軒)	1,097,636	1,144,386	+46,750	+4.3%
ガス販売量 (千トン)	148	147	▲1	▲0.7%
(LPガス事業)	74	73	▲1	▲1.4%
(都市ガス事業)	74	74	+0	+0.0%

3. 2016年3月期 3Q決算の実績／

③ LPガス事業 (1) P/L

- **LPガス事業**は、販売価格引き下げと業務用向け販売量が減少したことなどから減収となるも、販売価格見直しは顧客純増に寄与。機器工事他は、他社都市ガスエリアでのガス機器販売が好調。前年比+9.4%の伸び。
- 利益面では、**粗利益額と粗利益率が大幅向上**。社員へのインセンティブ強化・ブランディング等の積極的な経費(販管費)増加を吸収しても、**営業利益は前年比+77.3%(22→39億円)**。

単位：億円

LPガス事業	2015/3期 第3四半期 (4-12月)	%	2016/3期 第3四半期 (4-12月)	%	増減／増減率	コメント
売上高	504	100%	469	100%	▲35／▲6.9%	
(内、ガス)	398		353		▲45／▲11.3%	• 販売価格引き下げと業務用の販売量が減少
(内、機器工事他)	106		116		+10／+9.4%	• ガス機器販売伸びる
粗利益	203	40.3%	235	50.1%	+32／+15.8%	• 利益額／利益率ともに改善
販管費	181	35.9%	196	41.8%	+15／+8.3%	• 自由化に向けた人件費増、宣伝費増等
営業利益	22	4.4%	39	8.3%	+17／+77.3%	• 利益額／利益率ともに改善

3. 2016年3月期 3Q決算の実績／

④ LPガス事業 (2) 業容

- 南部 (神奈川/南東京)に加え、北部(茨城/栃木/東群馬)、西部(西東京/西埼玉等)で顧客軒数大幅伸長。自由化目前に小規模事業者からの顧客譲受も進む。
- ガス量は暖冬の影響大。家庭用は顧客数の増加で単位当たり減少を補った。

LPガス事業	2015/3期 第3四半期(4-12月)	2016/3期 第3四半期(4-12月)
①お客様純増軒数 (軒)*1	24,984	↑ UP 29,455
千葉/東東京エリア	2,360	2,558
茨城/栃木/東群馬エリア	2,710	4,428
東埼玉/北東京/西群馬エリア	5,956	4,721
西東京/西埼玉/静岡/山梨エリア	2,616	4,099
神奈川/南東京エリア	5,048	5,691
連結子会社	6,294	7,958
②お客様軒数 (軒)*2	715,561	↑ UP 753,820
千葉/東東京エリア	107,550	110,797
茨城/栃木/東群馬エリア	115,319	120,891
東埼玉/北東京/西群馬エリア	134,075	140,120
西東京/西埼玉/静岡/山梨エリア	114,661	119,766
神奈川/南東京エリア	129,689	136,837
連結子会社	114,267	125,409
③ガス販売量 (千トン)	213	209
家庭用	114	114
業務用	99	95

顧客純増数 (この頁はLPGのみ)

- 15/4-12の9ヵ月間で顧客純増は**29,455軒！前年比+18%(+4,471軒)**。

- 自由化を目前に小規模LPG業者からの顧客譲受が増加。

総顧客数 (この頁はLPGのみ)

- 総顧客数は**75万軒到達！**
- 1年前の14/12月時点と比較すると**+38,259軒**。

3. 2016年3月期 3Q決算の実績／

⑤都市ガス事業 (1) P/L

- 都市ガス事業は、原料価格の低下を販売価格に反映して減収。一方でスライドタイムラグ(+4.9億円)が利益を押し上げ、粗利益・営業利益ともに前期比で増益、利益率も改善。

単位：億円

都市ガス事業	2015/3期 第3四半期 (4-12月)	%	2016/3期 第3四半期 (4-12月)	%	増減／増減率	コメント
売上高	365	100%	333	100%	▲32／▲8.8%	
(内、ガス)	306		271		▲35／▲11.4%	・主に販売価格引下げ
(内、機器工事他)	59		62		+3／+5.1%	
粗利益	125	34.2%	130	39.0%	+5／+4.0%	・利益額／利益率ともに改善
販管費	112	30.7%	115	34.5%	+3／+2.7%	・自由化に備えコスト増加
営業利益	13	3.6%	15	4.5%	+2／+15.4%	・利益額／利益率ともに改善
スライドタイムラグ	▲0.3		+4.9			

3. 2016年3月期 3Q決算の実績／

⑥都市ガス事業 (2) 業容

- ・ニチガスグループは、都市ガス事業でもお客様軒数の増加を重視。
- ・今期も、埼玉県南部に拠点を有する東彩ガスが顧客基盤拡大を牽引。

都市ガス事業	2015/3期 第3四半期(4-12月)	2016/3期 第3四半期(4-12月)
①お客様純増軒数(軒)*1	都市ガス:5,932 / LPG:24,984	都市ガス:6,693 / LPG:29,455
東彩ガス	都市ガス: 4,595 / LPG: 1,823	都市ガス:4,079 / LPG: 3,065
東日本ガス	都市ガス: ▲703 / LPG: 1,712	都市ガス: 742 / LPG: 1,732
新日本瓦斯	都市ガス: 1,079 / LPG: 1,334	都市ガス: 803 / LPG: 2,166
北日本ガス	都市ガス: 986 / LPG: 1,425	都市ガス:1,017 / LPG: 995
日本瓦斯	都市ガス: ▲25 / LPG:18,690	都市ガス: 52 / LPG:21,497
②お客様軒数(軒)*2	都市ガス:382,075 / LPG:715,561	都市ガス:390,566 / LPG:753,820
東彩ガス	都市ガス: 173,325 / LPG: 47,157	都市ガス:178,420 / LPG: 51,354
東日本ガス	都市ガス: 87,249 / LPG: 18,677	都市ガス: 88,200 / LPG: 20,956
新日本瓦斯	都市ガス: 73,638 / LPG: 25,506	都市ガス: 74,700 / LPG: 28,327
北日本ガス	都市ガス: 35,646 / LPG: 22,927	都市ガス: 36,948 / LPG: 24,772
日本瓦斯	都市ガス: 12,217 / LPG:601,294	都市ガス: 12,298 / LPG:628,411
③ガス販売量(千t)	215	214
家庭用	69	68
業務用	146	146

顧客純増(都市ガス)

- ・15/4-12の9カ月間で都市ガスの顧客純増は6,693軒。前年比+13%(+761軒)!

総顧客数(都市ガス)

- ・総顧客数は約39万軒
- ・1年前の14/12月時点と比較すると+8,491軒。

3. 2016年3月期 3Q決算の実績／

⑦B/S

- ・ '15/12月に自己株式処分(194億円)により純資産を増強し**財務基盤を充実**。自己資本比率とNet D/E Ratioも大きく改善。
- ・ 資本増強で総資産増加も、P/L処理する顧客獲得投資の開始により、総資産は縮み自己資本比率は上昇する。Net D/E Ratioは適切水準でコントロールする。

単位：億円

	2015/3期 第3四半期 (14/12月)	2016/3期 第3四半期 (15/12月)	増 減
総資産	1,196	1,396	+200
現預金	100	320	+220
流動資産	280	472	+192
固定資産	916	923	+7
有利子負債 (除くリース債務)	639	573	▲66
Net有利子負債 (除くリース債務)	539	253	▲286
純資産	305	567	+262
自己資本比率 (%)	25.5	40.6	+15.1
Net D/E Ratio	1.77	0.45	▲1.32

総資産/現預金

- ・ 自己株式処分代金(194億)をそのまま現預金で保持。2016/4から投資実行。

純資産

- ・ 自己株式処分と期間純利益で純資産を積み上げ。

Net D/E Ratio

現預金の増加等によるNet 有利子負債の減少(▲286)と純資産増強(+262)の結果。

* 数値は実数を四捨五入し算出、端数調整しております。
* 増減とNet D/E Ratioは億円表示処理後で算出しております。

3. 2016年3月期 3Q決算の実績／

⑧Cash Flow

- 営業CFは前期比+24億。CF創出力向上。投資CFでは自由化後の経費率低下の鍵となるICT投資を重視。財務CFは自己株式処分(+194億)によりプラス。
- 自己株式処分で調達した資金は'17/3期から使用する計画。

単位：億円

	2015/3期 第3四半期 (4-12月)	2016/3期 第3四半期 (4-12月)	増 減
EBITDA	111	131	+20
営業CF	69	93	+24
(内、各種償却費)	76	77	+1
投資CF	▲89	▲81	+8
(内、有形固定資産取得)	▲82	▲61	+21
財務CF	▲21	137	+158
(内、借入収支)	143	▲41	▲184
CF Total (換算調整前)	▲41	149	+190
Free Cash Flow (FCF)	▲20	+12	+32
アクルーアル	▲52	▲61	▲9
(参考)1年間を通じたアクルーアル	▲121	—	

営業CF

- 24億の増加。増加分はほぼ増益分

投資CF

- 都市ガスのパイプライン投資33億、ICT投資13億、新本社12億、デポ6億など

財務CF

- 今期(15/12)は自己株式処分で194億調達。FCFと手元資金で借入返済実施▲41。

4. 2016年3月期通期業績予想

- ・ ‘16/3期通期の**修正後業績予想(15/10/28に利益を上方修正)**に変更無し。営業利益で117億、当期純利益で66億を見込む。
- ・ **暖冬の影響も**下限シナリオとして**想定範囲内**。市場の小売価格状況を精査し必要に応じて販売価格の適正化を実施。顧客増加効果と合わせて通期での**業績予想を達成する**。

単位：億円

	2015/3期 (実績)	2016/3期 (15/4/27 時点予想)	2016/3期 (15/10/28 修正後予想)	2016/3期 (16/10/28 修正後予想から 1株あたり当期純利益のみ修正)
売上高	1,257	1,190	1,160	1,160
営業利益	100	110	117	117
当期純利益	55	62	66	66
1株あたり 当期純利益(円)	148.26	178.50	190.02	177.52
EBITDA	201	210	217	217

営業利益、当期純利益ともに15/10/28修正から変更無し。
営業利益は5期連続過去最高益の117億円を達成見込み！！

15/12月に7,951千株の自己株処分を実施。

5. 株主様への還元に関して

- ニチガスは**株主還元を重視**。16/3期末の1株あたり配当額を13→17円に増配。中間配当13円と合わせて通期で30円の配当となる。**14/3期の倍額増配に続く株主還元強化**。
- その他株主様への還元に関しては、10/3期に73億円、14/3期に102億円、15/3期に144億円の自己株買いを実施。

単位：1株あたり配当は円、その他は百万円

	2010年3月 (実績)	2011年3月 (実績)	2012年3月 (実績)	2013年3月 (実績)	2014年3月 (実績)	2015年3月 (実績)	2016年3月 (予想)
1株あたり配当額 (円)	13	13	13	13	26	26	30円 中間普通13円 期末普通17円
配当額	547	514	572	630	1,120	903	1,185
自己株式取得額	7,293※1	0	0	1	10,239※3	14,394※5	1
自己株式処分量			7,467※2		5,344※4	152※6	20,543※7

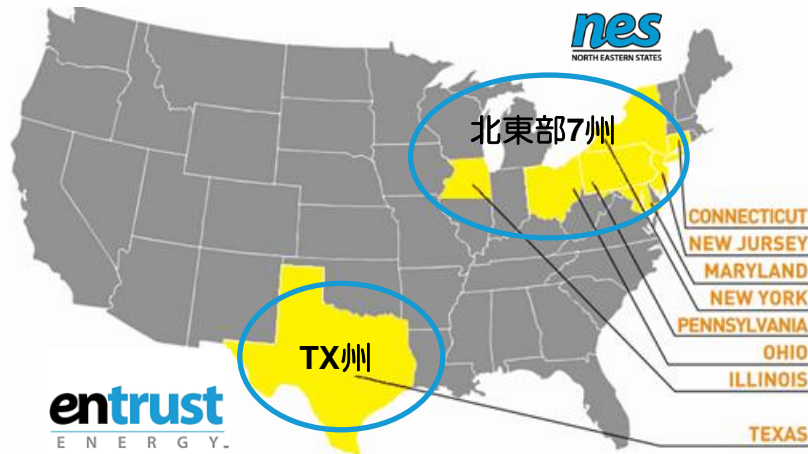
*配当額は決議ベース

※1 レモンガス他から取得。※2 OEPとの資本業務提携のため使用。※3 岩谷産業他から取得。※4 株式交換による都市ガス4社完全子会社化のため使用。※5 OEPから取得。※6 市場で処分。※7 15/12月に自己株式処分実施19,444百万円。他、役員BIP信託として処分実施1,099百万円。

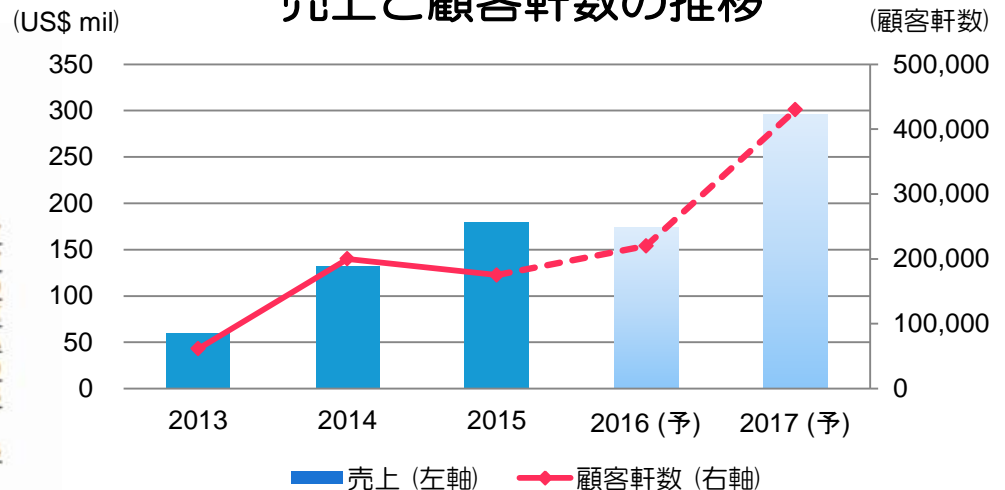
6. 海外事業

- 規模・売上において、北米事業の太宗を占める南西部(Entrust社)の顧客軒数は12.5万軒(12月末)。売上、粗利、EBITDAともにほぼ計画通りに推移。
- 北東部(NES社)の顧客軒数は5.0万軒(12月末)。
- 2015/12期は北米事業全体の売上は約\$180mil。当初計画通り、北米事業全体は2016/12期での黒字化達成に注力。
- 2015/12期は規模拡大を追わず、利益率の改善に営業方針をシフト。カリフォルニア州に引き続き、不採算マーケットからの撤退、成長マーケットへの進出を大胆に進めて行く予定。

<当社の北米展開>



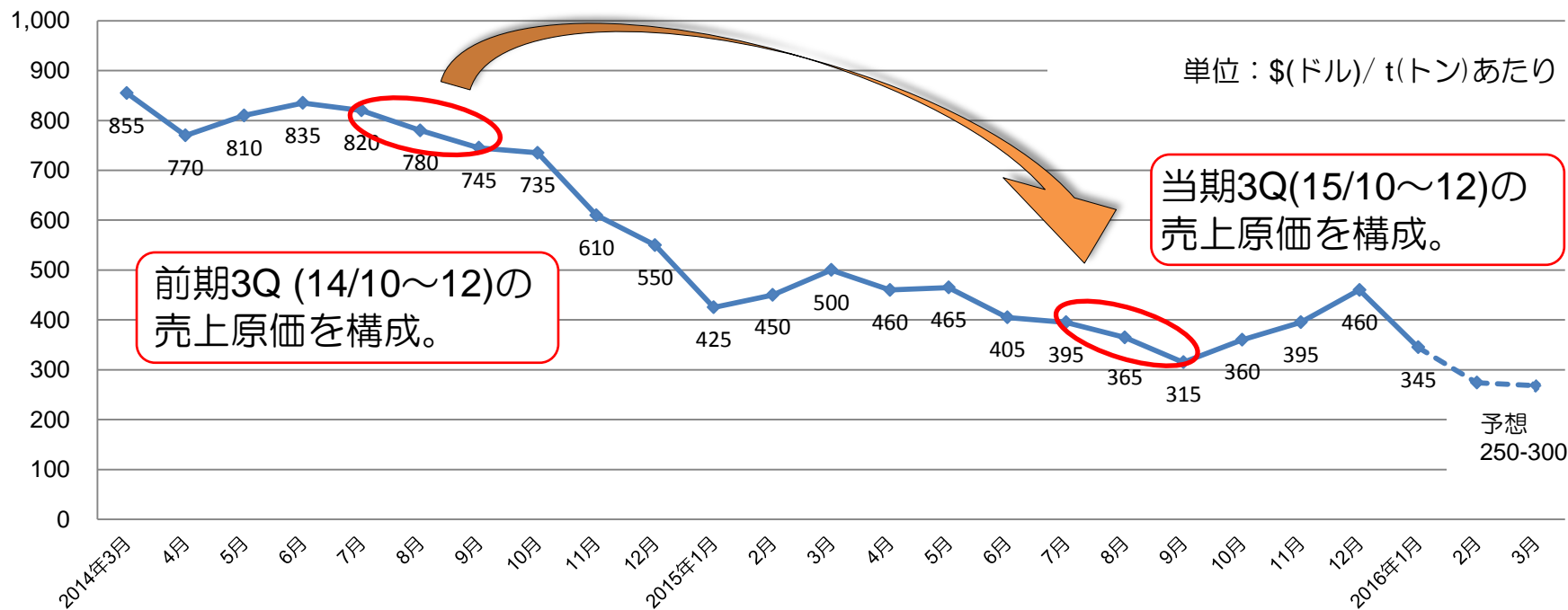
売上と顧客軒数の推移



7. 参考資料／

①LPG原料価格

- LPG事業の原価となるLPG原料価格は、2014年後半から低下後横ばいで推移。3Q決算(15/10~12月)の原価となる原料価格は前年比で低位の水準。
- '16/2月~のLPG原料価格も低位推移を予想。足元の円高と合わせて二ガスにはフォロー。



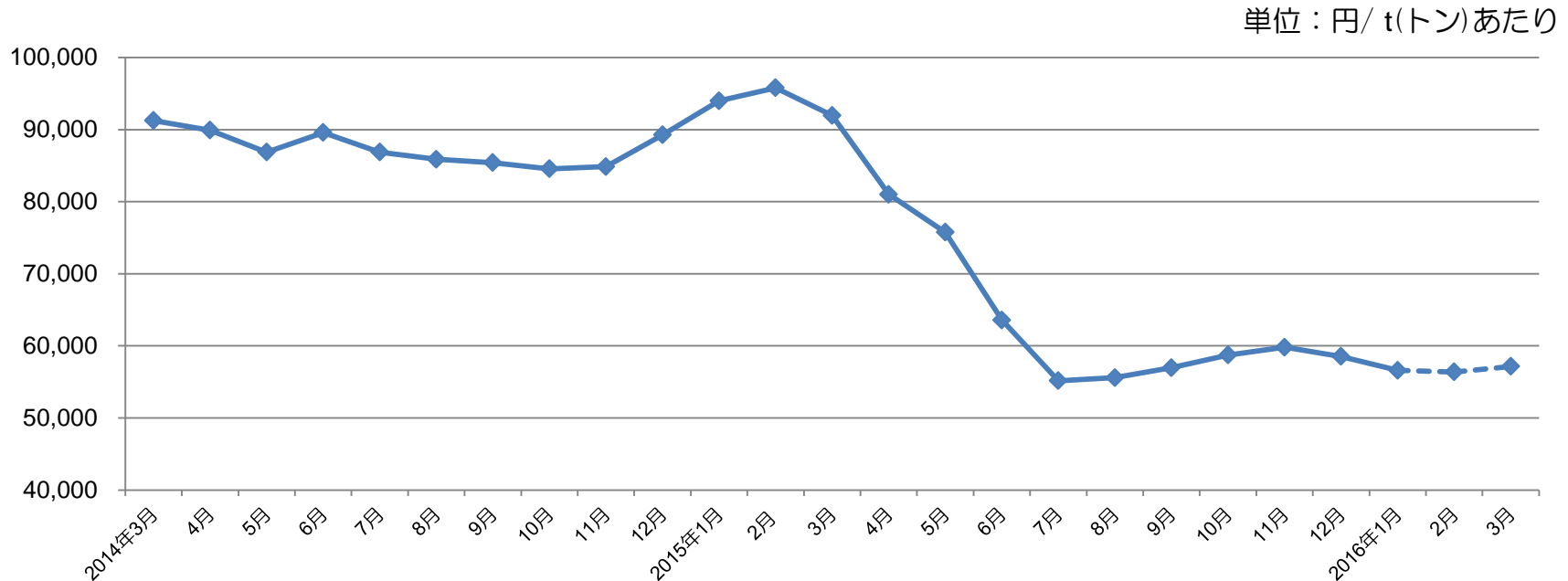
○ 3Qの売上原価を構成。

出典：日本LPガス協会ホームページ
 (2016/01/26時点 プロパンFOB価格)
 ※2016年2、3月は当社の現時点予想

7. 参考資料／

②LNG原料価格

- 都市ガス事業の原価となるLNG原料価格は、2015年に入り大きく低下しその後ほぼ横ばいの状況。下期に発生するスライドタイムラグは限定的。
- 現行の原料費調整制度の下では、原料価格の低下局面では利益が先行し、上昇局面では利益が後追いする形となり易い。



出典：当社
仕入平均原料価格
※2016年2月、3月は当社予想

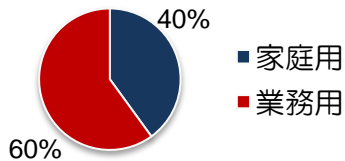
7. 参考資料／

③連結子会社の紹介



- お客様数は230千軒 (LPG顧客含む)。
- 都市ガス・LPG共に顧客数大きく伸長。街の発展も続く。

用途別ガス販売量

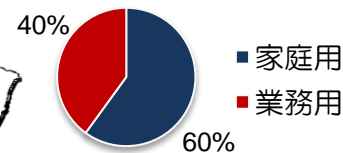


- 主要エリア
埼玉県
春日部市
越谷市



- お客様数は109千軒 (LPG顧客含む)。
- LPガスの新規顧客増加に注力。

用途別ガス販売量

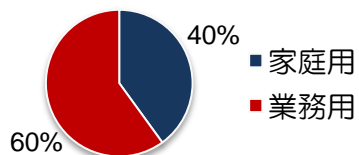


- 主要エリア
茨城県
取手市
千葉県
我孫子市



- お客様数は103千軒 (LPG顧客含む)。
- 新規の工業用大口需要家を獲得し、業務用ガス販売量が大きく伸張。

用途別ガス販売量

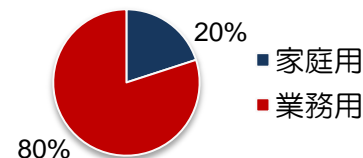


- 主要エリア
埼玉県
北本市
久喜市



- お客様数は62千軒 (LPG顧客含む)。
- 顧客に製造業の大口ユーザー。

用途別ガス販売量



- 主要エリア
栃木県
小山市
鹿沼市
下野市

